

# 事務局からの回答

—窓口—

## <キャリアセンター>

コロナ禍での「キャリアセンターの使い方が分からない」との声がありました。Porta II、大学 HP、LINE などを活用し、利用案内だけでなく、ガイダンス、講座、セミナー等の周知に努めていきますので、定期的に情報を得るよう心がけて欲しいと思います。

## <図書館>

未分類資料のオンライン出庫請求について要望をいただきました。図書館では資料受入後、できるだけ早く所蔵情報を利用者に把握していただけるよう、分類やラベル装備などが済んでいない資料も「未整理」として OPAC に公開しています。作業中の資料のため、一律提供が難しくカウンターでの対応としていますが、今回の意見を受け、よりスムーズに資料提供できるしくみを検討します。

## <教育研究支援センター (ICZ) >

2022 年度は、あまり活動できなかった学生スタッフ「グローバルフロンティアアンバサダー」にももっと活動していただき、オンラインだけのイベントでなく、できうる限り ICZ 内のイベントも検討していきます。

## <教育研究支援センター (ヘルプデスク) >

本人の同意なく個人のオンラインストレージへ無断アクセスされた、との回答をいただきましたが、あらためてスタッフに確認したところでは、相談の際に一緒に操作するケースはありましたが、ご本人が不在のときに無断でアクセスするような対応については確認することができませんでした。しかし、スタッフには、あらためて個人情報保護についての認識を深めるトレーニングを実施し誤解等を招くような対応をすることがないよう、ヘルプデスク全体としてスキルアップを図ります。併せてヘルプデスク内部でグループワークを取り入れることで、日々対応の振り返りなどをおこない、業務上の自覚を高めていきます。

## <教育研究支援センター (天野貞祐記念館 2 階窓口) >

貸出 PC については、故障等により授業の受講等に支障が生じると認められた際に、1 ヶ月を上限として貸し出しています。取り扱い窓口は東棟 4 階ヘルプデスクですので、修理や新規購入等に日数を要する場合はご相談ください。

#### <クレアス>

認証プリンターの使用方法が難しい、との意見をいただきました。簡易な操作マニュアルの掲示など、工夫するようにします。もしも分からないことがありましたら気軽にスタッフまで声をかけてください。

#### <国際交流センター>

留学に関する相談に対し「学部によって出願条件が差別されている気がする」といった言葉をいただきました。単位認定に関する基準等は所属学部によって異なるという面はありますが、留学は全ての学部・学科の学生に開かれています。

### —授業に関する施設・設備—

#### <教室（棟）>

教室棟には、必要な換気量を確保できる換気システムを備えています。また、それに加え、扉を開放するような対応もしており、安心して利用いただけると考えています。

#### <Wi-Fi>

無線 LAN は、東棟・西棟・天野貞祐記念館の教室棟を中心として合計 720 以上の無線アクセスポイントを整備しています。天野貞祐記念館と学生センターは 2022 年 4 月から、Wi-Fi6 となりました。他の場所は機器入替の年度で Wi-Fi6 とする予定です。

無線 LAN の信号は様々な要因で強弱がでてしまいます。電波状況については、管理システムにて定期的なモニタリングをし、適宜改善に努めます。なお、学生食堂については維持管理と費用の両面で難しい状況にあり、運用開始には至っていません。教室棟等無線 LAN が設置されている場所で利用するようご協力ください。

本学の Internet 回線は現在 10Gbps 以上での接続が可能ですが、実際の利用状況をみるといくらかの余裕があります。そのため、継続して回線の状況を監視しながら、帯域逼迫がないように整備をすすめます

\*bps (bits per second) : 通信回線などのデータ伝送速度の単位で、1 秒間に何ビットのデータを送れるかを示す単位のこと。

#### <アリーナ、グラウンド>

「アリーナを一般学生でも簡単に借りられるように、グラウンドを自由に使えるようにして欲しい」との要望をいただきました。両施設とも、学友会活動の利用時間帯には、学友会団体による利用予定で一杯となってしまう、物理的、時間的に余裕がなく、ご不便をおかけしています。是非、興味のある競技団体に所属して、学友会活動で施設を利用ください。

#### <図書館>

コロナ禍にあっても安心して利用していただけるよう感染防止策の徹底・設備保全に努め、秋学期より館内一部施設の利用も再開しています（館内 PC ロッカー、研究個室、3階静粛ゾーン、キャレルコーナー）。共同学習室やグループ利用席等についても、利用再開に向けて備品や利用ルールの整備を進めています。

#### <西棟ラーニング・スクエア>

備え付けのパソコンでタイピングしづらいものがある、との回答をいただいています。機器を点検して不具合のないよう整備します。もし、そのような不具合にお気づきの際はスタッフまでお声がけいただくと早急な対応につながりますのでご協力ください。なお、備え付けのパソコンは台数に限りがありますので、できるだけ自身でパソコンを持参していただければと思います。

ラーニング・スクエア 1 は、グループ学習等で利用いただけるラーニングコモンズとして設置されましたが、コロナ禍以降は発話 OK の自習スペースとして利用いただいています。当面このような利用形態を継続することになると思われませんが、状況を見ながら、本来のラーニングコモンズとしての機能も利用いただけるよう工夫していきたいと考えています。

#### <自習スペース、発話スペース>

発話 OK の場所を増やして欲しい、との回答をいただきました。他の教室で実施中の授業の妨げにならないような場所に設定していることから、大幅に増やすことが難しい状況ですが、少しでも増やせないか検討します。東棟 4 階のコンピュータ教室は、授業の無い時間帯に自習利用できます。発話も OK ですので利用してください。なお、構内各所の自習スペースで発話 OK な場所でも、必ずしも満席になっていない時間帯が多くあります。構内各所で配布している小冊子「自習スペース MAP」をご覧くださいながら自身にあった場所を探していただければと思います。

また、自習スペースの利用中、人通りの少ない夜間等で照明が頻繁に消えてしまう、という回答もいただきました。本学の廊下やラウンジ等の共用部分は、省エネのため人感センサーでの照明 ON・OFF を実施していますが、消灯までの設定時間を変える等の工夫ができないか、検討します。

教室の教卓 AV 機器を使いたい、との回答もいただきましたが、これは教員が授業をおこなうために備えていることから学生のみなさんは利用できません。モニター等を備えた自習スペースを利用してください。

#### <ICZ>

本来の目的でないおしゃべりをしている方がいたという点については、残念な結果です。ただし、ICZ はもともとリラックスした環境で外国語を話すことができる環境を目指して設置しました。リラックスしたコミュニケーションと授業参加、これからはそれらをうまく共存させる空間が必要です。今後も学生のみなさん一人ひとりの工夫とご協力をいただき、みなさんとともに作っていきたいと考えています。

### —学生生活に関係する施設・設備—

#### <学内の食環境について>

学生食堂は、2021 年度も新型コロナウイルスの影響が続いていたため、通常営業ができなかったことからメニューを限定せざるを得ない状況となりました。

スタイルカフェやスタイルカフェ・スタンド、キッチンカーについては、感染状況を判断しながら、営業が継続できるよう検討し、営業時間やメニューについて、PorTa II 等で情報発信していく予定です。

#### <学生センター>

各施設、特に音楽スタジオの利用制限に関して、拡大を希望する意見をいただきました。

現在、いまだ新型コロナウイルス感染症の流行が収まる傾向が見られないため、みなさんの健康管理と安全を優先し、今後も多少の制限を設け、安全な範囲で利用いただく必要があることをご理解ください。利用者のみなさんには日頃の体調管理や感染症予防対策に取り組み、参加者名簿の提出（トレイサビリティーの確保）を継続し、安全な活動の実績を積み重ねていただくことで、今後、順次制限については見直しをおこなっていきます。

#### <トレーニングルーム>

トレーニングルームは、スポーツ・レクリエーション科目の授業利用が優先されるルールとなっています。このため、利用可能な時間は曜日により異なります。

開室スケジュールは、PorTa II 掲示板「学生生活・奨学金」でご確認ください。

—履修登録、時間割編成、カリキュラムなど—

なし